

MRI 検査禁忌のご案内

ナトレル®133 ティッシュ・エキスパンダーを留置中の患者様へ

ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダーを留置中は、**磁気共鳴画像法(MRI)による診断検査を受ける事が出来ません。**

ティッシュ・エキスパンダー留置時は「ナトレル® ティッシュ・エキスパンダー患者カード」を手術を受けた医療機関から**必ず**お受け取りいただき、**常に携帯**いただきますようお願い致します。

また、乳房再建手術を受けた診療科以外を受診する場合は、事前に医療従事者の方に『ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダーを留置の為MRI禁忌』の旨をお伝えいただき患者カードをご提示ください。

ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダーをご使用になる先生方へ

ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダー留置中の磁気共鳴画像法(MRI)による診断検査は禁忌です。

ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダーには、**金属および磁石**が用いられているため、MRI検査実施によってやけどによる不快感や本品の位置ずれを引き起こし再手術が必要になることがあります。また、生理食塩液注入部の磁石がMRIの検出能を阻害することがあります。

MRI検査禁忌の周知徹底を促進するため、アラガン・ジャパン株式会社にてMRI検査禁忌である旨を明記した「ナトレル® 133ティッシュ・エキスパンダー患者カード」を新たに作成し、医療機器代理店及び医療機関に配布致します。

ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダー留置中の患者様がMRI検査を受けることがないように、患者様には必ず本患者カードをお渡しいただき、**留置中は常時携帯**するようお願いください。

※ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダーの添付文書は、『アラガン・ジャパン ホームページ → 医療関係者の皆様 → 製品情報』、またはPMDA医療機器情報検索(<http://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/kikiSearch/>)よりご確認いただけます。

※ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダー患者カード

【表面】

ナトレル® 133 ティッシュ・エキスパンダー 患者カード	
医療機関名	_____
医療機関☑	_____
担当医師名	_____
手術日	_____
患者様氏名	_____
MRI検査 禁止 MRI CONTRAINDICATION	

【裏面】

<p>(左側)</p> <p>留置された機器の医療機器識別ラベルを貼付してください。 シールの右端は裏面へ折り曲げ貼付。その後、保護フィルムでカバーします。</p>
<p>(右側)</p> <p>留置された機器の医療機器識別ラベルを貼付してください。 シールの右端は裏面へ折り曲げ貼付。その後、保護フィルムでカバーします。</p>